

2023 年 10 月高等教育自学考试
日语阅读（二）试题

课程代码：00844

1. 请考生按规定用笔将所有试题的答案涂、写在答题纸上。
2. 答题前，考生务必将自己的考试课程名称、姓名、准考证号用黑色字迹的签字笔或钢笔填写在答题纸规定的位置上。

选择题部分

注意事项：

每小题选出答案后，用 2B 铅笔把答题纸上对应题目的答案标号涂黑。如需改动，用橡皮擦干净后，再选涂其他答案标号。不能答在试题卷上。

一、单项选择题：阅读下面的文章，回答问题。从 ABCD 四个选项中，选择一个正确的答案。1-4 小题每小题 1 分，5-8 小题每小题 3 分，第 9 小题 4 分，共 20 分。

日本の正月で、人の目を驚かせるのが初詣の光景である。全国の有名な寺や神社に、老若男女を問わずおびただしい数の参拝客（もしくは観光客）が着飾って押し寄せる。健康と家内安全、豊年と社会の安寧を祈る人がいる。神社で①おみくじを求め、その年の自分の運勢を占う人がいる。餅を食べ酒をのみ、晴れ姿で気分を一新し、新年の感触を楽しむ人もいる。正月はもっとも盛大に祝われる国民的休日であり、古い年の記憶や汚れを洗い流して新しい年の幸運や希望を招き寄せようとする年の初めなのである。すなわち②カミとホトケの前で祈願を捧げて、生命の更新と運命の改善を期待する宗教的行事であるのだが、同時に家族や友人と団らんし、神社や仏閣で行われる伝統的な行事を楽しむ物見遊山の機会でもあった。

③日本の正月行事は中国大陸や朝鮮半島と共通するところがすくなくないが、南アジアや東南アジアでは正月行事にあたる祝祭的なお祭りは他の月におこなう場合が多い。日本では、年の暮れから元旦にかけて、カミが訪れてくるという信仰が昔からあった。一般に平野部においては、それは山から訪れると考えられ、海浜部では海の彼方から訪れてくると信じられていた。

山からののは山の神と呼ばれ、歳神やトシドンなどとも呼ばれた。海からののは、たとえ

ば秋田県のナマハゲや石川県のナマミハゲ、そして沖縄のフサマラーなどがよく知られている。これらの山の神や海の神は、民間の芸能や行事では蓑笠などで扮装した姿で登場する。それがまた異常な風体で、怪奇な表情をしている場合が多い。いったいそれはどうしてなのだろうか。思うに、山や海の彼方からやってくる来訪神は、もともとはわれわれの祖先であった。この世で死んだ者が山や海に去り、一定の期間をへたのち、④祖霊やカミとなって再びこの世を訪れる。要するにそれは死者の生まれ変わりなのであるから、怪異な姿に身をやつしているのである。ときにその来訪神が翁の姿をとっているのも、老人世代というものが、死を通してカミにもっとも近い人生段階にあると信じられていたからである。

いま、年の暮れから元旦にかけてカミが訪れてくるといったが、古い時代、一日の境は夜のはじまる時刻にあると考えられていたので、年の暮れの大晦日の夜が正月元旦のはじまりとみなされていた。そしてこの夜のはじまりの時刻に食事をとることが年取りのための膳とされた。その膳で食事をすることによって、年を一つ多く重ねることになると考えられたのである。深夜に日が満ち、年が改まる。ものみな寝しずまった時刻に「時間」が移り、⑤生命の新旧の交替が行われる。一日一日とそのような推移と交替を繰り返して、大晦日から元旦にかけてそのような変化の大きな区切りの日を迎える。この時一年のツミやケガレが払われ、新しい生命が蘇ると信じられたのである。

下の言葉はどのように読むか。(4分)

1. 初詣 A. しょし B. しょすし C. はつもうだ D. はつもうで (1分)
2. 豊年 A. とよとし B. ほうねん C. きよねん D. とよねん (1分)
3. 芸能 A. げいの B. げいのん C. げいのう D. きげい (1分)
4. 元旦 A. がんだん B. かんたん C. がんじつ D. がんたん (1分)
5. ①「おみくじを求め」があるが、何のためにそのみくじを求めるか。(3分)
 - A. 健康のために
 - B. 恋愛のために
 - C. 昇進のために
 - D. 運勢を知るために
6. ②「カミとホトケ」があるが、その違いがどこにあるか。(3分)
 - A. カミは神道教、ホトケはイスラム教
 - B. カミは仏教、ホトケはキリスト教
 - C. カミは神道教、ホトケは仏教
 - D. カミはキリスト教、ホトケは仏教
7. 以下の何が③「日本の正月行事は中国大陸や朝鮮半島と共通するところ」だか。(3分)
 - A. 祖先を祭る
 - B. 門松を飾る
 - C. 鏡餅を食べる
 - D. 花束を贈る

8. 正月のほかに、日本ではいつ④「祖霊やカミとなって再びこの世を訪れる」と思われるか。(3分)

- A. お盆 B. 七夕 C. 端午 D. 七五三

9. 作者はどんな気持ちで⑤「生命の新旧の交替が行われる」を書いてあるか。(4分)

- A. 正月になると、また新米とか新入生がでてくる。
B. 正月になると、また一歳増えてくる。
C. 新しい一年に生まれる赤ちゃんもいるし、死んだ人もいる。
D. 新しい一年に過去に惜別しながら、未来に向けて頑張るべきだ。

二、单项选择题：阅读下面的文章，回答问题。从 ABCD 四个选项中选择一个正确的答案。
每小题分值在题干后标明，共 25 分。

NHK が日本人の好きな料理について調査したことがある。好きな料理といっても、毎日口にするのでできない豪華な料理ではなく、日常的に食べている料理についての具体的な好みについてである。

①それによると、「刺身」が好きなものの筆頭であった。次いで、「焼肉」「野菜の煮物」「すし」「焼き魚」「てんぷら」「カレーライス」とつづく。

好みはまた、男女によって違いがある。男性の好きなものは「刺身」「焼き魚」「カレーライス」「すき焼き」などで、女性の好みは「すし」「野菜の煮物」「サラダ」「酢の物」などであった。また若い人たちは「焼肉」「カレーライス」「サラダ」「ハンバーグ」「ラーメン」「スパゲッティ」などである。

これは地方によっても好みは異なってくる。「刺身」は全国的に一位を占めている。いかに日本人は温かい、白いご飯にさしみという組み合わせが好きかがわかる。大きい特色としては、北海道や東北地方では「刺身」が全国平均より低く、「カレーライス」がベストスリーに入っていることだ。関東や中部地方では「野菜の煮物」の人气が高く、中国地方では「酢の物」、九州では「すき焼き」となっている。

材料では、魚料理 50%、肉料理 45%、野菜料理が 30%となっていた。

全体的にみると、日本人の好みには飛びぬけて好きというものがない(②)である。「刺身」といっても 10%台であり、食べ物の好みは多様化している。そしてあっさりとしたものが好きという傾向がある。「刺身」「野菜の煮物」「焼き魚」などの好みは和風料理志向である。もちろん、「焼肉」などの肉料理は若い人たちに好まれているから、将来的にも和風優勢というわけではないだろう。味付けでも、甘口で、薄味で、さっぱり

したものへの好みをもっとも強く、若い人でもかならずしも油っこいものを好むわけではないという。

(③)、85%の人が健康に配慮して食べており、「食塩を減らす」「添加物の入っているものを避ける」「カルシウムやビタミンを増やす」「刺激物を避ける」「糖分を④控える」「動物性脂肪を控える」などに関心をもっていることが分っている。

⑤日本人の食生活はかなり豊かになってきている。ただ空腹を満たすための食事ではなく、健康に配慮し、ゆっくりと食べて雰囲気を楽しむ人も増えてきた。

(⑥)、その一方でうどんやそば一杯だけを⑦あたふたと胃袋に流し込むサラリーマンも多い。食は文化である。欧米人に見られるように、ワイン片手に家族と昼食をとるという習慣は無い。食事に時間をかけるという習慣が、多忙な日本人にも取り入れられるものかどうか。ゆとりが叫ばれる昨今、食事の中身はもちろん、食べる雰囲気にもっと気を遣ってもよさそうに思われるのだが。

10. ①「それ」は何を指すか。(2分)

- A. 料理 B. 豪華な料理 C. 調査 D. 具体的な好み

11. 筆者は日本人が最も好きな料理は何だと言っているか。(2分)

- A. 焼き魚 B. 野菜の煮物 C. すき焼き D. 刺身

12. 日本人の好みの特色について、筆者の見方と合わないものはどれか。(3分)

- A. 好みは男女の間で、また地方によっても同じというわけではない
B. 若い人たちの好みには西洋風の料理が含まれている。
C. 全体的にみると、日本人の好みは一つの物に偏ってはない。
D. 若い人たちは油っこいものを好むが、一般的にはさっぱりしたものへの好みが強いの。

13. (②) の中に何を入れるか。(2分)

- A. ということ B. ということ
C. というもの D. というわけ

14. (③) の中に何を入れるか。(2分)

- A. ところが B. だから C. また D. それでも

15. ④「控える」と同じ意味で使っているのはどれか。(3分)

- A. 授業の予定はノートに控えておきましょう。
B. 風邪を引いてるんだから、当分外出は控えたほうがいい。
C. 夏休みを控えているのに、お金がないんだ。
D. 私の故郷は、家の後ろに山を控えた景色のいいところです。

16. ⑤「日本人の食生活はかなり豊かになってきている」とは、どういうことか。(3分)
- A. 日本では、最近魚や肉や野菜などを材料としたさまざまな料理が増えてきたこと。
 - B. 日本人は和風料理だけでなく洋風のものも好むようになってきたこと。
 - C. 食事に対して、健康のことや食事の雰囲気なども考えるようになってきたこと。
 - D. 日本人はいろいろな味付けのものを好むようになってきたこと。
17. (⑥) の中に何を入れるか。(2分)
- A. ところで B. だから C. といっても D. とはいえ
18. ⑦「あたふたと」は、どの文節にかかるか。(3分)
- A. 胃袋に B. 流し込む
 - C. サラリーマンも D. 多い
19. この文章の趣旨に合っているものはどれか。(3分)
- A. 日本人はあっさりとしたものへの好みをもっとも強く、したがって将来的にも和風料理が優位を保っていこう。
 - B. 食文化の多様化は、男女間や地方に好みの違いを生み出すきっかけとなっている。
 - C. 食は文化といわれるものだから、日本人も食事はもちろんのこと、食べる雰囲気にも気を配っていききたいものだ。
 - D. 日本人の食生活はかなり豊かになったのだから、今度は欧米風の食事の習慣を身につけていききたいものだ。

三、单项选择题：阅读下面的文章，回答问题。从 ABCD 四个选项中选择一正确的答案。

每小题分值在题干后标明，共 25 分。

死体ははたして誰のものか。

①自分のものだとしても、死んだあとでは、所有権は実際に自分で主張することはできない。法的には、そこはどうなっているのか。それを私は、知らないのである。

職業柄、年中扱っている②「もの」の、所有権が不明である。そんなことで、よく仕事は勤まる。そう③怒られそうだが、むろん常識的には、死体は遺族のものである。

しかし、ちょっとご想像いただくとわかるはずだが、遺族というのは、しばしば単数ではない。遺産相続の場合なら、子供にはすべて、平等の権利があるはずである。「ウェニスの商人」ではないが、それなら肉何ポンド分の権利が、それぞれの子供にあるか。④そんな議論は、聞いたこともない。

こういう議論自体が不謹慎だ。ひよっとすると、そうお考えになる方があってはどうか。もしそうなら、私としては、たいへん我が意を得たことになる。不謹慎であるとか、世の中乱れるとか、人心に与える影響を恐れる。こういった、必ずしも明確に定義

できない常識が、死体に関わる多くの問題の背景となっているからである。

こうした常識を考え、それと戦うことは、けっして容易ではない。私は死体を扱うのが仕事だから、そうは言っても、⑤それを考えざるを得ない。死体をめぐって、しばしばトラブルが生じるからである。

こうした漠然とした常識。その背景を知るためには、じつは日本の文化そのものを追究せざるを得ない。私の仕事は、いつのまにか、そういう方向を向いてしまった。

遺族だって、けっして明瞭ではない。しばしば複数の遺族が出現することがあるからである。東京に住んでいる遺族が親の解剖を承諾したが、田舎から出てきた遺族がそれに反対する。こういう例も多い。すでに解剖が始まっている時に、「私は解剖するとは聞いてなかった、実は反対だ」という親族が現れる。これはわれわれが一番困惑するケースである。

事前に十分に調べると言たって、よその家族の事情だから、それは困難である。解剖を承諾しますと言っていただけで、当方としてたいへん感謝している。そこを押して、「お疑いするようでもうしわけないが、もしかしたら、田舎のご親族で、解剖に反対の方がおられませんか。」そんなことを、きけるはずがないではないか。

遺族に私が殴られたりするのは、⑥こうしたケースである。仕事の上だから、別にどうということはないが、250年の歴史をもつ解剖ですら、この国では、⑦必ずしもきちんとした市民権を得ていないことが、よくわかる。

20. ①「自分」は誰か。(2分)

- A. 死んだ人
- B. 死んだ人の親
- C. 死んだ人の子供
- D. 解剖する医者

21. ②「もの」は何か。(3分)

- A. 法律
- B. 権利
- C. 死体
- D. 職業

22. ③「怒られそうだが」とあるが、誰が怒られるか。(3分)

- A. 死体
- B. 筆者
- C. 遺族
- D. 子供

23. ④「そんな議論」は、何についての議論なのか。(3分)

- A. 死体を分けること
- B. 子供を分けること
- C. 遺族を分けること
- D. 家族を分けること

24. ⑤「それ」に含まれる内容として適当なものは、次のどれか。(3分)

- A. 明確に定義できない常識
- B. 自分の仕事のやり方
- C. 死体をめぐるトラブル
- D. 死ぬことの意味

25. ㊸「こうしたケース」とは、どんな場合か。(3分)
- A. 解剖を承諾した遺族に、感謝の言葉を言わなかったような場合
 - B. 解剖が始まってから、解剖に反対の遺族が現れるような場合
 - C. 「田舎のご親族で、解剖に反対の方がおられませんか」と聞いた場合
 - D. 遺族全員が解剖に反対している場合
26. ㊹「必ずしもきちんとした市民権を得ていないことが、よくわかる。」とあるが、文中の何によって、それが「よくわかる」のか。(3分)
- A. 遺族がしばしば単数でないこと
 - B. 常識と日本文化には関係があること
 - C. 遺族の意見を十分に調べるのが無理なこと
 - D. 遺族に筆者が殴られたりすること
27. 筆者の職業として、最も可能性の高いものは何か。(2分)
- A. 作家
 - B. 弁護士
 - C. 日本文化研究者
 - D. 医者
28. 最近、筆者は主にどんなことに興味を持っていると考えられるか。(3分)
- A. 死ぬ権利をめぐるさまざまな議論
 - B. 遺産相続に関する常識
 - C. 死体に関わる常識の文化的背景
 - D. 解剖技術の発展の歴史

非选择题部分

注意事项:

用黑色字迹的签字笔或钢笔将答案写在答题纸上，不能答在试题卷上。

四、翻译题：将下面的日语翻译成中文。本大题共2小题，每小题15分，共30分。

29. 生物は生きていくためにエネルギーを必要とするわけだが、実は単に現状維持をするだけでもエネルギーを消費するのだ。そのよい例として大脳がある。人が呼吸を止めるとどうなるか。大体5分も呼吸ができないと、意識が戻らなくなってしまう。なぜなら、大脳はいつも記憶とか思考、認識といった働きにエネルギーを消費しているからだ。だから、5分でもエネルギーが絶えると、もうだめになってしまう。もう再生できない。ところが、筋肉などはかなり長い間エネルギーが供給されなくても、また働くことができる。

30. 子供の時からの習慣がいかに根強いものであるかは外国で長く暮らした人の多くが体験したことだろうと思う。相当に長く滞在してパン食はじめ外国食になれてしまったように見える日本人でも、病気の時、気分がすぐれないときにはやはり米を食べたくなるものらしい。ところがその反面、戦中戦後の米不足時代、子供のときからパン食で育ってきたいまの青年層となるとパン食の方がずっと好まれ、たやすく受け入れられている。このように食物というものは長期にわたる食欲の文化的な形成ということを経験として初めて受け入れられるのであり、そのために、食生活の改変ということはいへん困難なのだ。



自考 365
www.zikao365.com